

# みんなで応援！県北の家庭教育！

発行所

福島県教育庁県北教育事務所  
福島市杉妻町2番16号  
電話024-521-2814家庭教育応援企業  
にお勤めの皆様へ

家庭教育応援企業にお勤めの皆様には、日頃より本県の家庭教育の推進につきまして、御協力いただき厚く御礼申し上げます。

今回の通信では、応援企業の皆様の取組と、第五次「福島県子ども読書活動推進計画」について、7月5日（土）に実施の「読書活動支援者育成事業研修会」、「ふくしまを七文字で奏でよう」のお知らせを掲載いたしました。

※ 応援企業通信に載せて欲しい内容がある場合は、  
右の二次元コードからお知らせください！



## 家庭教育応援企業の「取組事例」（活動報告）紹介！

企業の皆様には、「職場の家庭教育推進」「生活習慣向上の取組」「学校行事への参加促進」「職場見学・体験の実施」「地域行事への協力・支援」などの面から家庭教育を応援いただいております。

今回は、晃建設様の取組の様子をまとめた活動報告書を紹介します。

### 株式会社晃建設（福島市腰浜町）

- 職場の家庭教育推進  
認証取得後 HP に掲載と社内に掲載し、社内外に家庭教育を応援していくことを周知した。
- 学校行事への参加促進  
家庭教育応援企業資料により、学校行事への積極的参加を呼びかけ、休暇取得を促した。  
職場での年間行事を社内サーバー等により先に周知し、学校行事と重ならないよう配慮した。

学校行事と、職場の行事が重ならなければ、保護者の方も年休を取りやすいですね！



～ 活動報告書の提出ありがとうございました ～

### 【県北の家庭教育応援企業／197社（R7.6現在）】

- ※ 企業名が新しくなった場合などは御手数ですがご連絡いただけますとたいへんありがたいです。よろしくお願いたします。
- ※ 企業名については県北教育事務所 HP をご覧ください。  
県北教育事務所→社会教育の部屋→家庭教育の充実に向けて  
(右の二次元コードからも見るができます)



# 「第五次福島県子ども読書活動推進計画」について

子どもの読書活動は、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」（子どもの読書推進に関する法律 第2条）です。



**基本理念（スローガン）**  
**ふくしまの未来をひらく 読書の力**

**基本方針1** 子どもが読書に親しむ機会の充実のために

<推進の方策>

- (1) 子どもの発達段階に応じた読書活動の推進
- (2) 多様な子どもたちに対応した読書活動の推進
- (3) 学校等における子どもの読書活動の推進
- (4) 家庭における子どもの読書活動の推進
- (5) 地域における子どもの読書活動の推進

**基本方針2** 子どもの読書環境の整備と充実のために

<推進の方策>

- (1) 図書館の整備・充実
- (2) 学校図書館の整備・充実
- (3) 連携・協力体制の構築

**基本方針3** 子どもの読書活動についての理解の促進のために

<推進の方策>

- (1) 推進のための普及や啓発
- (2) 子どもの読書活動に関する情報の収集や提供
- (3) 優れた取組の奨励と優良図書館の普及

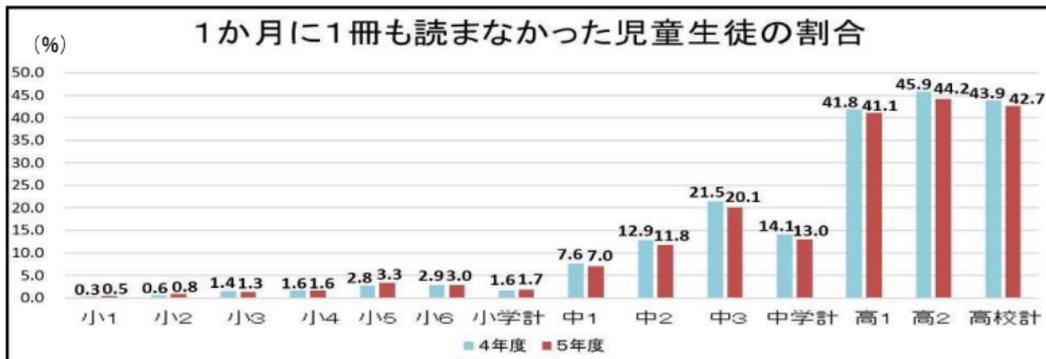
<計画期間>令和7年度からおおむね5年間

福島県では、国の第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」

（令和5年3月）及びこれまでの取組や成果と課題を踏まえ、今後おおむね5年間の本県における子どもの読書活動の推進に関する施策の方向性や取組を明らかにした第五次「福島県子ども読書活動推進計画」を策定しました。（令和7年3月）

福島の未来をひらくすべての子どもが読書の楽しさを実感し、生涯にわたって望ましい読書習慣が確立できるよう、学校、家庭、地域がそれぞれの役割や責任を明確にし、社会全体で子どもの読書活動を推進していきましょう。

詳しく知りたい方は  
こちらから！



<本を読まない理由>（令和5年度「読書に関する調査」より）

対象	「読まない理由」①	「読まない理由」②
小学生	テレビ・ゲームの方が楽しい	遊ぶ方が楽しい
中学生	勉強・塾・宿題などで忙しい	スマートフォン・携帯などの方が楽しい
高校生	スマートフォン・携帯などの方が楽しい	部活動等で時間がない

スマートフォン等の普及による生活環境や家庭環境の変化が、本に親しむ機会を減少させる一因にもなっていると考えられることから、家庭において、これらの利用の仕方について一定のルールを設け、幼少期から読み聞かせ等により読書に対する興味を高めることが、読書習慣を形成する上でも大切なことが分かります。

# 読書活動支援者育成事業研修会

## 一緒に読み聞かせの方法を学んでみませんか？

**日時** 7月5日(土) 13:00~15:40  
(受付 12:40~13:00)

**会場** 伊達ふれあいセンター 多目的室  
〒960-0502 福島県伊達市箱崎川端 7  
024-551-2247



子どもの読書活動について興味のある方はどなたでも参加OK!

- 行政説明** 13:10~13:20  
「第五次福島県子ども読書活動推進計画について」
- 震災語り部による講話** 13:20~14:00  
「未来へつなぐ語り-福島を経験から学ぶ読み聞かせの力」  
福島第一原子力発電所から25キロに住む一人として  
講師:高村 美春 氏(原発震災を語り継ぐ会)
- 講義・演習** 14:10~15:30  
「子どもの心に響く声-読み聞かせの基礎と実践」  
講師:鈴木 史穂 氏(県立図書館総括司書兼資料情報サービス部長)

申込はこちらから



申込×切 6月27日(金)

# ふくしまを十七字で奏でよう

〈令和6年度県入賞作品〉

<p>たくさん の 努力 の 結晶 桃 ひとつ 中学 三年</p>	<p>くわっせよ 心のこもった 福の桃 中学 三年</p>	<p>【ふるさと部門優秀賞】</p> <p>手紙にも 想いを詰めて 母応援</p>	<p>弁当と 母の手紙で 昼充電 中学 一年</p>	<p>倍かかる それを覚悟に 頼みます 母</p>	<p>【絆部門最優秀賞】</p> <p>お手伝い 切りたいた よそいたい 小学 四年</p>
---	---	---	--	---------------------------------------	--

平成14年度より実施しているこの事業は、今年で24年目を迎えます。応募用紙は福島県教育庁社会教育課のHPからもダウンロードできますので、夏休みの企業イベントなどでも十七字の作品づくりに取り組んでみてはいかがでしょうか。

**【募集期間】**  
令和7年6月9日(月)~8月29日(金)



社会教育課ホームページ



これまでの作品

家庭教育応援企業  
代表者の皆様へ



## 家庭教育応援企業の 取組をお知らせください！

家庭教育応援企業の取組を HP や企業通信等で広く紹介、効果的な取組等を共有することで家庭教育の充実を目指していきたいと考えています。  
ぜひ、「企業推進活動報告書」にてお知らせください。



これまでの「企業内推進活動報告書」はこちらからご覧ください。

## 企業内学習会実施企業を 募集しています！

子育てについて学びたくても、仕事が忙しくて時間が取れないと悩んでいる方は多いのではないのでしょうか。子育て中、またはこれから親になる皆様や管理職の皆様、みんなで家庭教育について学んでみませんか。  
まずは県北教育事務所までお気軽にご相談ください。



従業員の皆様が元気に働ける  
職場の環境づくりを！

### 家庭教育に関するお問い合わせ先

福島県教育庁県北教育事務所 総務社会教育課 担当：伊藤

福島市杉妻町2番16号 福島県庁北庁舎1階

TEL : (024)521-2814 FAX : (024)521-2870

E-mail : itou\_emi\_02@pref.fukushima.lg.jp

### 歯と口の健康週間 令和7年6月4日～10日

## 歯磨きで丈夫な体の基礎づくり

むし歯や歯周病を予防するためには毎日の「歯みがき」と、定期的な「歯科健診」が大切です。日本歯科医師会のホームページであなたにぴったりの歯の磨き方が検索できます。正しい歯磨きで虫歯ゼロをめざしましょう！



まずはこちらの二次元  
コードをクリック！



STEP1	STEP2	STEP3
<p>あなたの年齢を選んで</p>	<p>問診票に「はい」「いいえ」で 答えていただくだけで</p>	<p>あなたにピッタリな歯の みがき方を探せます！</p>